

キャラクター名  
泉 颯 (いずみ はやて)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ウロボロス	ワークス	研究者	カヴァー	無職
オプション		年齢	21歳	性別	女
覚醒	素体	衝動	妄想	初期侵食率	35 %
出自	天涯孤独	経験	実験体	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	1	0	0			1	行動値	22
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	22
精神	5	1	3	1		10	戦闘移動	27
社会	1	0	0			1	全力移動	54

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	4		情報:学問	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
デバウラー 100↓	白兵	1r-2	1	13		他の武器装備不可。試作段階の物を自身の手で改造したもの。現行機のオリジナル。
デバウラー 100↑	白兵	1r+4	1	13		他の武器装備不可。攻撃の判定ダイス+2。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
患者の黄金	P	N		
泉 胡桃	P 執着	N 恐怖		
泉 紗奈	P 庇護	N 悔悟		
天瀬 色彩	P 同情	N 嫌気		
秋永 無月	P 親近感	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
灰色の脳細胞	1	2	常時	至近	自身	自動		
効果:	【行動値】に+【精神】。							
コンセントレイト:ノイマン	2	2	メジャー					
効果:	C値-Lv。							
コントロールソート	1	2	メジャー	武器		対決		
効果:	〈白兵〉判定を【精神】で行う。							
混色の氾濫	1	2	メジャー		範囲(選択)			
効果:	対象変更。シナリオLv。							
原初の赤:スパークウェッジ	4	2+1	メジャー	武器	単体	対決		
効果:	このキャラ以外のキャラを攻撃をした時に[Lv×3]点のダメージ。							
原初の白:マシラのごとく	1	5+2	メジャー		単体	対決	80%	
効果:	攻撃力+ [Lv×10]。ダイス-5。シナリオ1回。							
構造看破	★							
効果:								
究極鑑定	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

元FHマスターエージェントのフリーランス。裏の仕事は定期的に信頼と報酬を得るために受けるが、自分から探しに行くことは滅多にない。財布が厳しいという時は表の方でバイトを探すこともある。無職なので近所の人達からの評価はあまりよろしくない。また、胡桃に大変甘やかされている。プライドが高く、追い詰められるとネガティブになる。日々の責務はこなすが怠惰。自分では良心は人並みにはあると思っており、少なくとも他人が困っていればそれに全く興味も示さず無視することはできない、というほど。

『レネゲイドウィルスないしオーヴァード自体やそれらに関係する組織をどうしたいか』  
特に考えていない。考える余裕もない。

【経歴】  
物心ついた時には既に両親はおらず、孤児院で生活していた。しかしその孤児院はFHが経営するもので、10歳になる時に研究用セル「アルタレイション」に身柄を引き取られる。  
セルに移ってから少しして、被験者の思考速度を加速させるといふ実験の実験体となった。同実験の実験体は軒並み発狂し処分されたが、颯はこれに耐え初の成功した実験体となる。しかし颯以降成功した実験体は現れず同実験は凍結されることとなった。  
実験後はチルドレンとしての戦闘訓練も受けるが、研究者としての適性が一際高いとされてアルタレイションの研究者として従事することになる。結果を出せなければ処分すると脅されながら。  
理想もなく、探究心もない颯が研究内容として選んだのは「既存の何かの改造」だった。それは武器であったり理論であったり、果ては人間すらその対象になった。颯の研究は成功し、FHで使われている多数の武器や防具を今の形にした功労者であるとも言われている。  
その功績が認められ、14歳にして先代セルリーダーからアルタレイションセルリーダーの地位と「マスターアルタ」の称号を受け取る。  
マスターとなって最初の研究対象は人間だった。コードネーム:ストレイド。彼女に名前はなく、そのコードネームだけ名乗り言い放った。自分を強くしてくれ、と。彼女は戦闘用セルから逃げてきたようで、またひどく死を恐れていた。よほど悪い扱いでも受けていたのだろう。FHの実験体になることは死の危険性も高いものが多いと颯は思ったが、なにもしねまま死ぬよりはマシだと考えたのだろうと納得した。  
ストレイドに対して、颯は思考加速と身体強化、レネゲイド強化を行うことにした。ただし、全て既存の実験の理論を練り直して。結果はすべて成功しストレイ